

# 【土地売買等届出書の記入例】

様式第三(第20条関係)

## 土地売買等届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

鹿児島県知事 殿

権利取得者(譲受人)

住所 〒△△△-△△△△

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

氏名 〇〇株式会社

代表取締役 いちき串木野 一郎 ㊟

(担当者又は代理人)

総務課 串木野 太郎

電話 △△△△-△△-△△△△

市町村名※	
区分※	所・地・貸・他 単・団
受理番号※	年 月 日 第 号
処理番号※	年 月 日 第 号

譲受人業種	1	不動産業
	2	建設業
	3	金融保険業
	4	製造業
	5	商業
	6	運輸業
	7	その他

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地に関する所有権(地上権・賃借権・その他)の移転(設定)をする契約の締結について下記のとおり届け出ます。

記

契約の相手方等に関する事項		契約の相手方(譲渡人)の住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		氏名 市来 太郎		契約締結年月日 〇〇/〇〇/〇〇						
土地に関する事項	番号	所在地		地目		面積						
		登記簿 町又は字	地番	住居表示	登記簿	現況	登記簿(m <sup>2</sup> )	実測(m <sup>2</sup> )				
	1	いちき串木野市〇〇町字〇〇	〇〇〇		宅地	宅地	15,000	15,000				
	2	〃	〇〇〇		山林	山林	150	150				
3						計 15,150 m <sup>2</sup>	計 15,150 m <sup>2</sup>					
事項	利用の現況	届出に係る権利以外の権利										
		所有権			所有権以外の権利							
		所有者の住所	所有者の氏名	種別	内容	権利者の住所	権利者の氏名					
1	工場	該当なし		該	当	なし						
2	店舗併用住宅	〃		賃借権	期間20年(残存15年) 非堅固建物目的 地代20,000円/月(その他別紙)	〇〇市〇〇町〇〇番地	甲野乙郎					
3												
土地等に関する事項	番号	種類	概要	移転又は設定に係る権利				移転又は設定に係る権利以外の権利				※(この欄には記入しない)
				所有権		所有権以外の権利		所有権		所有権以外の権利		
				種別	内容	所有者の住所	所有者の氏名	種別	内容	権利者の住所	権利者の氏名	
1	工場	鉄筋コンクリート3階築後20年 4,300m <sup>2</sup>	所有権		該	当						
2	該当なし	(その他参考となるべき事項参照)			〃							
3												
移転又は設定に係る事項	番号	移転又は設定の態様	地上権又は賃借権の場合				特記事項					
			存続期間	残存期間	堅固・非堅固の別	地代(年額・円)						
			1	売買	該	当		なし				
2	〃	〃	〃	〃								
3												
対価の額等に関する事項	番号	地目(現況)	土地に関する対価の額等				工作物等に関する対価の額等					
			面積(m <sup>2</sup> )		単価(円/m <sup>2</sup> )		対価の額(円)		種類		対価の額(円)	
			1	宅地	15000000	605000	907,500,000	工場	8600000000			
	2	〃	1550000	115000	1,782,500							
3												
実測	有	無	計(a)	平均(b)÷(a)	計(b)	計						
			15155000	600000	909282500	8600000000						
土地の利用目的等に関する事項	用途等		中高層共同住宅 3棟延面積50,000m <sup>2</sup> 予定戸数 500戸(一戸平均 100m <sup>2</sup> ) 付帯施設 幼稚園、分譲商店舗、児童公園								利用の現況の変更 有・無	
	利用目的に係る土地の所在		〇〇町〇〇〇番地		利用目的に係る土地の面積		25000000		計			
	利用計画の概要		人工面率	75→90 %	計画人口	2,000 人 (4人/戸)						
その他参考となるべき事項		番号2の土地は、在地取引を行ったものであり、当該土地には賃借人 甲野乙郎所有の店舗併用住宅(木造2階100m <sup>2</sup> 築後5年)が建っている。										

## 【届出書作成及び記入上の注意】

1. 届出書は、契約ごとに作成すること。例えば、売買契約において一団の土地の場合でそれぞれの地主と契約したときは、届出書もそれぞれ作成すること。
2. 届出書は2枚とも押印すること。
3. ※印のある欄には記載しないこと。
4. 「氏名」の欄には、法人であつては、その名称および代表者の氏名を記載すること。
5. 「番号」の欄の番号に対応して、一筆の土地ごとに記載すること。  
なお、対象の土地の筆数が多く、書ききれない場合は「別紙のとおり」と記載し、別紙(書式自由)に書ききれなかった事項を記入し、届出書と別紙の間に権利取得者の割印を押すこと。
6. 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により記載すること。
7. 「概要」の欄には、建築物その他の工作物にあつては、延べ面積、構造、使用年数等を、木竹にあつては、樹種、樹齢等を記載すること。
8. 「移転又は設定の態様」の欄には、売買、交換等の登記原因の区分により記載すること。
9. 「利用目的」の欄には、用途、規模等当該土地の利用目的を可能な限り詳細に記載すること。
10. 「人工面率」の欄には、利用目的に係る土地の面積に占める樹林地、草地、水辺地、岩石地および砂地(農地、採草放牧地および芝生、庭園木等の植栽された土地を除く)以外の土地の面積の割合の現況および計画を記載すること。
11. 「計画人口」の欄には、住宅団地における想定人口等を記載すること。
12. 「その他参考となるべき事項」の欄には、土地に関する権利の移転または設定と併せて権利の移転または設定をする工作物等以外の工作物等に関する事項その他を記載すること。

## 【提出書類等】

土地売買等届出書

(添付書類)

- 1 当該届出に係る土地売買等の契約書の写し又はこれに代わるもの
- 2 土地の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の図面(市町村管内図等)
- 3 土地及びその周辺の状況が分かる縮尺5千分の1以上の図面(住宅地図等の写し)
- 4 土地の形状を明らかにした図面(作成しない場合は、公図(字図)の写し)

※届出書と1から4までについて、それぞれ正・副1部ずつ提出すること。